

# 令和6年度沼津市津波避難訓練実施計画

## 1 目的

静岡県第4次地震被害想定に基づき、総合防災訓練などで確認した避難路、津波避難ビルや高台等へ、想定津波到達時間内でいかに効率よく避難が可能か確認することを目的として、津波避難訓練対象区域において実施する。

## 2 日時

令和7年3月2日（日）9時00分～11時00分

## 3 想定

南海トラフ巨大地震が発生し、市内で震度6弱から6強を観測。建物倒壊、地盤の液状化、火災等が発生するとともに、大津波が襲来し著しい被害を受ける。

## 4 同報無線放送

- (1) 8時00分 津波避難訓練実施のお知らせ
- (2) 9時00分 地震発生（訓練）
- (3) 9時03分 大津波警報発表（訓練）
- (4) 11時00分 訓練終了

## 5 重点項目

- (1) 「即時行動」の実践

「地震が起きたらすぐ避難」を徹底し、誰もが「率先避難者」となる自覚を持って避難することにより、避難へのためらいをなくし、ロスタイムを排除する。

- (2) 「避難場所・避難経路」の確認

実際に大規模地震が発生した場合をイメージして避難場所や避難経路の安全性を確認するとともに、避難に要した時間を自ら計測し、避難時間の短縮を目標に検証を行う。

- (3) 「避難行動要支援者」の避難支援

自主防災会等は、避難行動要支援者の避難誘導など避難支援を行う。

- (4) 「情報伝達」の検証

自主防災会等は、避難誘導に関する確実な情報伝達手段について検証を行う。

## 6 対象地域

- (1) 津波避難訓練対象区域（別紙1参照）
- (2) 静浦地区（重点地区）

## 7 実施機関

自主防災会、防災関係機関、沼津市ほか

## 8 実施項目

- (1) 津波避難訓練対象区域  
避難場所、避難路等の検証  
ア 指定避難場所の確認（ハザードマップ等を参考に避難ビル等の確認）  
イ 避難路の確認  
ウ 避難行動要支援者の避難支援  
エ 避難誘導などの情報伝達訓練  
オ 避難に要する時間の確認  
カ 避難経路上にブロック塀など避難の障害となりうる構造物の有無の確認  
キ 地震・津波避難計画書の確認
- (2) 津波避難訓練（重点地区）  
会場型訓練の実施内容について静浦地区連合自治会と調整中
- (3) 情報伝達訓練  
ア 携帯メール配信システムによるメール配信を実施  
イ 全職員を対象に安否確認訓練を実施  
ウ 緊急速報メール配信を実施（沼津市内）
- (4) その他  
南海トラフ地震臨時情報の理解推進

## 9 訓練中止について

実施当日又は前日に、地震発生や大雨洪水警報等が発表され、職員配備体制をとっている場合、その他、中止することが必要と判断される事象が生じた場合は訓練を中止とする。

## 10 中止等する場合の周知方法

- (1) 同報無線放送
- (2) 危機管理情報メール（市民向け・市職員）
- (3) 電話による連絡（実施機関）